

9月 定例山行

平尾台 & 英彦山

北九州&福岡

9月25～26日

☆天候：晴れ

参加者：21名

CL 三重(成) SL 三重(典)

杉山、原田、若木(一)、若木(小)、熊谷(修)、熊谷(陽)、西本
宮木(一)、宮木(澄)、安永、利田、得本、中島(美)、田所
坂井、曾田、富田、滝、松尾

コースタイム

9月25日(火)

JR 西日本隣 7:30⇒県庁北 7:40⇒中筋 7:50⇒宮島 SA8:10⇒平尾台 11:15

→大平山 12:00～12:40(昼食)→茶ヶ床 13:30→自然観察センター14:05～14:20

→英彦山温泉しゃくなげ荘 16:00

9月26日(水)

朝食 7:30～8:00⇒高住神社 8:20～8:40→望雲台 9:00～9:50→北岳 10:45→中岳(上宮)

11:30～12:15→南岳往復→表参道を下り→下宮(奉幣殿)14:00→別所駐車場 14:30～

14:50⇒広島着 20:00

報告

9月25日(火) 天候 晴れ 平尾台散策

晴天に恵まれ北九州国定公園カルスト台地、平尾台の吹上駐車場で軽く体操をし大平山に出発、1ツ目のピークが頂上かと思えば次々ピークがあり3ツ目でようやく頂上、木陰で昼食、30分程度の休憩後、中峠経由で茶ヶ床へ、途中おわんをふせた様なきれいな権現山をバックに記念写真(集合写真)を撮り茶ヶ床へ。ここからはアスフ

ルトの道路をバスが待っている自然観察センターへ。約3時間のゆっくり、のんびりの散策で、松尾さんのカルスト台地の説明、若木小夜子さんの花の説明等和気あいあいの散策であった。英彦山温泉しゃくなげ荘では温泉、豪華な食事とゲームなど楽しい1日であった。

9月26日(水) 天候 晴れ 英彦山登山

登山コースはいろいろと考えていましたが前日の平尾台散策の状態が良かったので英彦山ゆるゆるコースを選択した人からゆっくり登れば頂上(上宮)中岳に登りたいとの希望があり、全員同一コースを登る事にした。全員に望雲台からの素晴らしい景色を見てもらいたいので高住神社から登ることにした。高住神社より急な石段を望雲台へ。ここでは約50分の時間をとり望雲台からの絶景を満足した。次に、もつともきつい石段というよりがれ場の様な登り、鎖場、ロープ等の急登を山の歩き方。歩幅は小さく、足の裏が地面に平行

に、段差は小さい所を選び、ゆっくりと足を前に出すとらく、これを実践しながら北岳へ。ここからはゆるやかな登りを中岳(上宮)へ。全員たいした遅れもなく中岳頂上に到着。昼食後、英彦山最高峰の南岳往復、南岳頂上は木が大きくなり展望がきかなかった。(16年前は展望が良かった)又展望台は立入り禁止になっていたため展望できず残念でした。中岳からはメイン参道の荒れた急な石段を、足を痛めないように気をつけて下宮(奉幣殿)へ。奉幣殿に参拝、多少の休憩をとり別所駐車場に予定時間内に全員無事下山。

(記 三重成彦)

参加者の一言感想

- 一年の間に秋吉台、四国カルスト、そして今度の平尾台と日本の三大カルストを歩けたのはもう最高。
- 望雲台は2つの鎖場を苦勞して登った後の展望は何ともいえぬながめであった。
- 急ながれ場の石段はきつかったが頂上(中岳)に着いたとき英彦山に登ったと云う達成感があり登って良かった。
- 表参道は荒れて足を痛める下りであった。また、これを登るのも大変だ一。
- 奉幣殿でやまぼうし会員増と事故が起きないようにお願いをしましたので御利益があるかも？
- 参加者全員が無事に登る事が出来良かった。参加者全員の協力が有ったのものです。有難うございました。



平尾台で



英彦山頂上



英彦山上宮